

毎週日曜発行
2022 3/13

こども新聞 週刊がほピョンプレス

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



地球のためにできること

性の違いにとらわれない



「男の子だから」「女の子らしく」なんて言われ、もやもやとした経験はない？ 性別を理由に行動や生き方を制限される差別をなくそうと、国連の持続可能な開発目標(SDGs)の一つに「ジ

きょうのテーマ

尊重し合う社会目指そう



エンダー平等を実現しよう」があるよ。

◇ ジェンダーとは社会や文化がつくり出した性の違い。「男性は仕事、女性は家事・育児」と役割を決め付ける考えが代表的です。女の子というだけで学校に行けない、早く結婚・出産させられる国もあります。



日本も男女格差は深刻です。スイスの研究機関によると、日本の男女平等度は156カ国中120位。先進7カ国(G7)では最低でした。政治家や会社でリーダー的な女性は1〜2割ほど。平均的な給料は男性

みんな思い出

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ



性別による仕事や役割の思い込みをなくそうと、国が無料で提供しているイラスト(内閣府男女共同参画局のホームページから)

の4分の3で、非正規の社員も少なくありません。家事・育児の負担も女性に偏っています。



「男女格差は、女性の経済的自立の制限や出生率の低下、シングルマザーの困窮や子どもの貧困など多くの問題につながる」といいます。

勉強で「女子は理数系が苦手」と聞いたことがありませんか？ ある調査では、小学校では好きだったのに中学や高校で変わってしまう女子が多いそう。これも「理数系には男子が進む」という周囲の思い込みが影響していて、実際に苦手とは限らないそうです。

◇ 思い込みのない社会に向け、小川さんは皆さんに語り掛けます。「自分を大切に、相手のことも尊重してほしい。さまざまな個性、考えの人が力を発揮できるダイバーシティ(多様性)の推進こそ、新しい価値を生む変革につながります」

今週の注目ニュース

◇17日(木) 漫画週刊誌の日
1959年のこの日、日本初の少年週刊誌「週刊少年マガジン」(講談社)と「週刊少年サンデー」(小学館)が創刊されたよ。当時マガジンは40円、サンデーは30円で、子どもたちの人気を集めたそう。

きょうの紙面

- 2面 イマ★どきりポート
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 科学大好き 先端技術の研究者
- 6面 聞いて学べる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 子育て・教育相談コーナー